

DEBRIEFING

SESSION

登壇・出演 profile

basinga

Jan NAETS

ヤン・ナーツ

技術監督 / 共同芸術監督

社会人になってパフォーマンス・アーツに出会い、俳優としての訓練を始めるが、最終的には特殊教育の教育者として訓練を受ける。精神科病院、未成年者受け入れ施設、路上教育者として都市部で働く。Zomer van Antwerpen フェスティバルのテクニシャンとしてボランティアに参加し、舞台芸術の世界と繋がる。

2004年、街を訪れたカンパニー Les Arts Sautsから、技術者として参加しないかと誘われ、2ヵ月後、彼らとともに旅に出た。Dragone、Buren-Cirque、Gratte Cielなどでの訓練を経て、2009年にCirk Vostの技術監督に就任。大規模なサーカステント、竹の構造物を経験し、舞台にも上がり始めた頃、新たな道が開かれた。2014年、彼はバシंगा・カンパニーを共同創設した。カンパニーの発展とともに、教育者、技術監督、アーティスト、すべてが彼の中で再会してきたようだ。



Gaël Honegger

ガエル・オネジェ

リガー / ロープアクセス技術者 / ライン・クリエイター

過去10年間、ガエルはリガーとしてのスキルを活かして、最も野心的なプロジェクトに携わってきた。特にCirco Madrugadaや、カンパニーGratte CielのPlace des Angles (天使の広場)では、チロリエンヌ(ジップライン)や空中浮遊のシステム設置を専門とする。また、シルク・ヴオストなど他のカンパニーとも定期的に仕事をしている。2016年、バシंगा・チームに加わり、彼らの「トラヴェルセ」という、サイトスペシフィックで大規模な綱渡りの設置において、ヤンのパートナーを務める。

瀬戸内オデッセイプロジェクト × KAAT

現代サーカスのための 技術創作ラボラトリー報告会

瀬戸内サーカスファクトリーとKAAT神奈川芸術劇場が共催し、同劇場大スタジオで6日間に渡る技術創作ラボラトリーを実施します。当ラボラトリーは「DADDA」という本格的な現代サーカス創作プロジェクトを視野に、フランスの現代サーカストップランナーが器具設置技術(リギング)の知識と経験を共有しながら、日本の現代サーカスの未来の創作を担うアーティストや技術者を育てる貴重な機会。ラボの成果報告を、トークと実演にて一般公開します。

日時 > 2024年8月25日(日) 14:00~16:00

参加料 > 1,500円(税込) 全席自由 定員 > 100人(先着順)

会場 > KAAT 神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
<https://www.kaat.jp>

- みなとみらい線: 渋谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
 - JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
 - 市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
 - 市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。
 - 横浜駅前東口バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町駅前バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
 - 神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。
- 指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



お申し込み

右のフォームにてご予約いただき、
当日会場で現金精算をお願いいたします

申し込み期限: 8月24日

※定員に達した場合、締め切らせていただきます



お問い合わせ

一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー メール: info@scf.or.jp

公式サイト: <https://scf.or.jp/> facebook instagram setouchicircusfactory

